

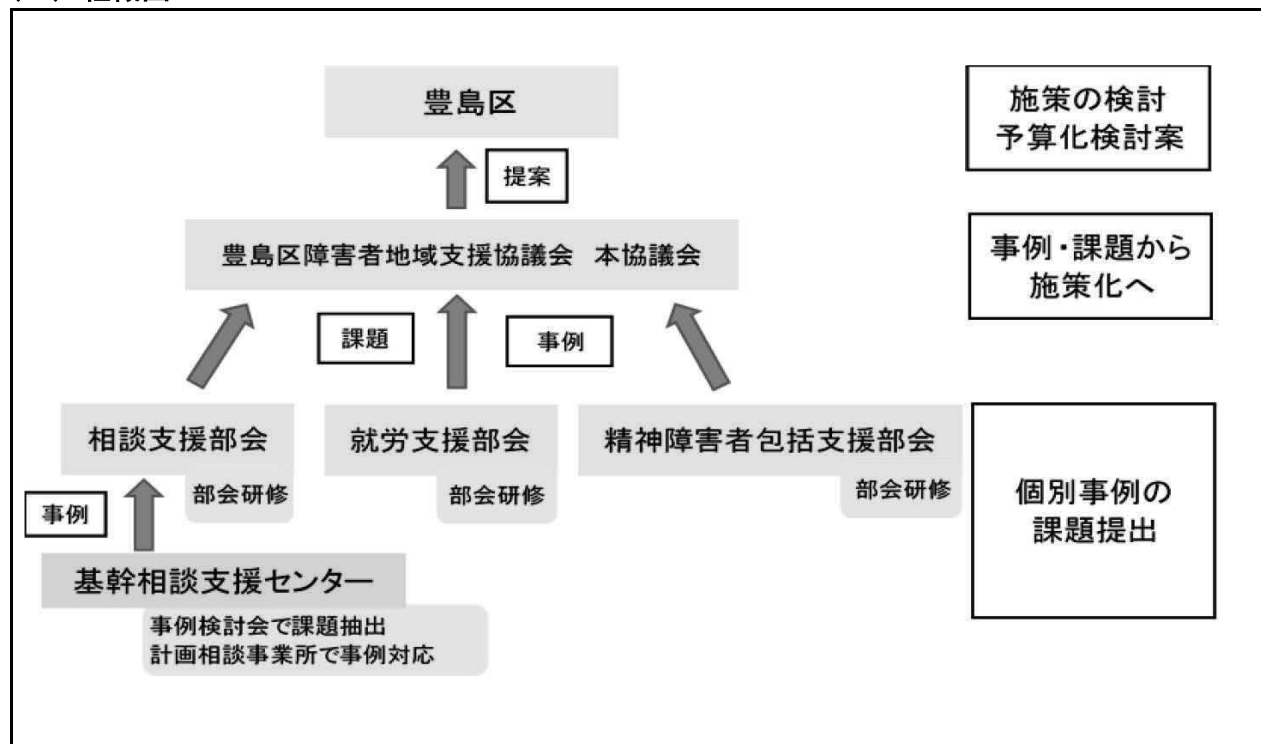
豊島区

1 地域自立支援協議会の基本事項

(1) 名称 豊島区障害者地域支援協議会

(2) ホームページURL <https://www.city.toshima.lg.jp/171/kuse/shingi/kaigichiran/shogaisha/index.html>

(3) 組織図



(4) 会議実施方法等

ア 開催方法

全体会	集合形式	専門 部会等	集合形式
-----	------	-----------	------

イ 開催時間

全体会	平日日中（業務時間内）	専門 部会等	その都度異なる
-----	-------------	-----------	---------

具体的な内容

専門部会の開催時間は、相談支援部会は平日日中、就労支援部会は平日日中、精神障害者包括支援部会は平日夜間。

2 地域自立支援協議会の委員

(1) 委員名簿

No.	役職	氏 名	所 属	種 別	備考	経験 年数
1	会長	沖倉 智美	大正大学	学識経験者		5
2	副会長	藤井 亘	NPO法人クローバー	障害福祉サービス等事業者		2
3		川畑 百合子	豊島区民生委員 児童委員協議会	民生委員・児童委員		2
4		初瀬 勇輔	株式会社ユニバーサルスタイル	障害当事者（ピアサポーター含む）		8
5		木村 日和		家族・関係団体		2
6		齊藤 健	社会福祉法人豊芯会	障害当事者（ピアサポーター含む）		2
7		藤巻 佳子	豊島区立目白生活実習所	障害福祉サービス等事業者		2

No.	役職	氏 名	所 属	種 別	備考	経験年数
8		阿部 千尋	豊島区民社会福祉協議会	社会福祉協議会		1.5
9		鈴木 孝子	都立王子特別支援学校	教育関係機関		2
10		前田 貴子	池袋公共職業安定所	雇用関係機関		1
11		鈴木 孝典	大正大学	学識経験者		1
12		上原 直哉	東京都手をつなぐ育成会 (niima)	障害福祉サービス等事業者		2
13		藤本 知哉	NPO法人あおぞら	障害福祉サービス等事業者		2
14		田中 慎吾	豊島区民社会福祉協議会	社会福祉協議会		8
15		西 裕子	社会福祉法人豊芯会	障害福祉サービス等事業者		1
16		近藤 友克	社会福祉法人豊芯会	障害福祉サービス等事業者		8
17		古俣 孝浩	社会福祉法人豊芯会	障害福祉サービス等事業者		2

(2) 委員構成

種 別 \ 全体会・部会名	全体会	相談支援部会	就労支援部会	精神障害者包括支援部会
学識経験者	2			
医療関係者	0			2
保健所	0			
教育関係機関	1			
雇用関係機関	1			
企業	0			
障害当事者（ピアサポーター含む）	2	1	1	2
家族・関係団体	1	1		1
身体・知的障害者相談員	0			
相談支援事業者	0			
障害福祉サービス等事業者	7	5	6	2
社会福祉協議会	2	1		1
法曹関係者	0			
民生委員・児童委員	1			1
地域住民	0			
行政職員（区市町村）	0			
行政職員（都）	0			1
その他	0			
計	17	8	7	10

3 地域自立支援協議会の活動状況

(1) 地域自立支援協議会での協議事項（複数回答）

① 相談支援事業の運営体制に関すること。

基幹相談支援センターの機能強化事業との連携、事例検討会からの報告の枠組みを確立

② 就労支援に関すること。

豊島区共同受注ネットワークの発足について
就労に向けた意識調査アンケートを検討
障害者雇用優良中小事業主（もにす認定事業主）を通じた研修会の開催を検討

③ 地域移行・地域定着支援に関すること。

にも包括をとおして、地域として目指すべき姿の確認と共有

⑥ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること。

相談支援部会を通じて、支援困難事例を報告し地域課題として取り上げる仕組みを構築
就労支援部会で支援困難事例に関する研修会を実施

⑦ 関係機関や他分野のネットワークに関すること。

精神障害者包括支援部会で社会資源を洗い出すワークショップを開催し、子どもや高齢分野との連携を実施

⑧ 社会資源の開発及び改善に関すること。

相談支援部会の中で社会資源をまとめたガイドブックを作成
精神障害者包括支援部会で社会資源を洗い出すワークショップを開催し、資源マップへの落とし込みを実施

⑩ 地域生活支援拠点等の整備に関すること。

協議会及び各部会での進捗状況の報告
相談支援部会の中で、コーディネーターによる進捗報告

(2) 地域自立支援協議会としての役割（複数回答）

② 情報共有・情報発信

他会議体との情報共有・連携（権利擁護協議会・計画推進会議・特定計画相談事業所連絡会）
部会間での情報共有

③ 分野を越えてのネットワークの構築

ガイドブックの作成、研修会への他分野からの参加、部会間での連携

④ 各分野の社会資源の共有化及び整合性の確認

部会ごとにガイドブック作成やワークショップを実施
各部会でまとめている社会資源の共有

⑤ 地域課題の整理

委員や各部会からの事例に基づく地域課題の共有

⑨ 構成員の資質向上・研修の場

研修会、ワークショップの実施

(3) 地域自立支援協議会として把握している地域課題

ア 個別の困難事例の把握・検討（複数回答）

① 個別の困難事例に係る相談等を地域自立支援協議会として受け付けている。

各委員や部会から事例の受付

② 専門部会やその他の各種連絡会等から検討が必要なものを取り上げている。

相談支援部会をとおして、個別支援会議や事例検討会議からでた困難事例を受付

イ 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

① 相談支援の質及び量

相談窓口の整理や、区内ネットワーク作り

② 社会資源の開発及び改善

各部会からの報告による地域資源の整理及び活用

⑤ 福祉人材（マンパワー）の確保

人材の確保及び定着、及び区内全体のサービスの質向上に向けた検討

⑪ 地域移行・地域定着支援

精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に向けた協議

ウ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

4 地域自立支援協議会の活性化

（１）地域自立支援協議会活動の評価

ア 全体会・専門部会等の評価

全体会	ある程度活性化した。	専門部会等	ある程度活性化した。
-----	------------	-------	------------

イ 活性化したと評価する理由

・研修会やワークショップ、ガイドブック作成、地域生活支援拠点等事業の検討をとおして、地域の社会資源を見直す機会となり、他分野との関係性が強化され、地域の課題を地域で解決していくための下地が出来上がりつつあるため

（２）ＩＣＴの活用

・集合形式が困難な部会ではWEB会議を活用して参加。また会議のための事前打ち合わせなどでもWEBを活用した。
・会議録は、音声認識による文字起こしツールを活用